



■特長

●用途に応じた豊富な機種

- ・低圧用から高圧用までシリーズ化しています。
- ・普通クラスに適した確度階級 1.0 級を用意しています。

●優れた絶縁性能

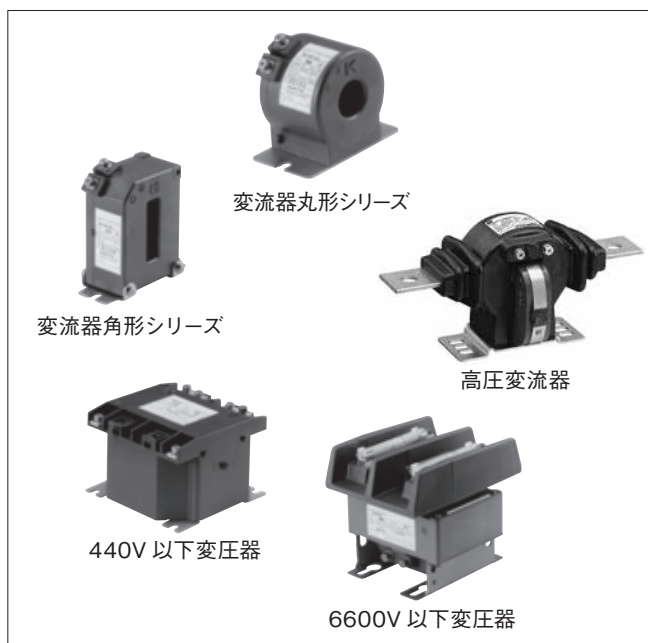
- ・エポキシレジン、シリコンゴム、メルキッドゴムなどの優れた絶縁材料を使用しておりますので高い絶縁性能を持っています。
- ・低圧回路用はダブルモールドですので、耐湿性、耐環境性に優れた全モールド形です。
- ・衝撃に強く、高い過電流耐力を持っています。

●小形で使いやすさを追及

低圧変流器 AC シリーズは小形軽量で、しかもケーブル配線、ブスバー配線、小電流用などをそろえており、配線作業の容易な製品です。また検定後も付足の方向を 90° 変更できます。

●電力量計との組合せ検定が可能

電力の取引用として電力量計と組合せて使用する場合には電力量計、計器用変圧器、変流器の諸特性が計量法で定められており、これにもとづく検定が必要です。本計器用変圧器、変流器は、電力量計と組合せて検定を受けることができます。



■確度階級の選定

変成器の確度階級は下表の契約最大電力および電力量計の種別により選定してください。

契約最大電力(通産省推奨基準)	電力量計の種類	組合せ変成器の確度階級	
		JIS C 1731-1(変流器) JIS C 1731-2(変圧器)	JIS C 1736
電灯需要家および500kW未満	普通電力量計	1.0	1.0W
500kW以上	精密電力量計 無効電力量計	0.5	0.5W
10000kW以上	特別精密電力量計	—	0.3W

備考

1969年 JIS 規格の改正により電力需給計器は W 級を使用することとなりましたが、現行計量法は JIS と関係なく W 級以外の階級のもので (たとえば 1.0 級) 受験可能です。

■お取り扱い上の注意

長期にわたり、ご使用いただくために次の事項を必ずお守りください。

1. 使用環境や使用条件に関する事項

次のような場所では使用しないでください。

絶縁破壊、寿命低下につながる場合があります。

- ・ 周囲温度 $-20^{\circ}\text{C}\sim+50^{\circ}\text{C}$ を超える場所
- ・ 日平均温度が $+35^{\circ}\text{C}$ を超える場所
- ・ 湿度85%RH以上または結露する場所
- ・ じんあい、腐食性ガス、潮風（塩分）、油煙の多い場所
- ・ 振動、衝撃の多い場所
- ・ 雨、水滴、日光の直接あたる場所
- ・ 高調波の多い回路
- ・ ねずみ、へびなどの小動物の入る場所

2. 取付に関する事項

取付は次の事項をお守りください。

- ・ 安全のため取付工事は電気工事などの専門の技術を有する人が行ってください。
- ・ 雨水、油、その他じんあい、ふんじんなどが直接かからないようにしてください。
- ・ 変成器の取付け姿勢は水平または垂直取付けとしてください。振動・衝撃が加わる場所へは取付けしないでください。
- ・ 一次巻線はモールドで絶縁されていますが、モールド表面は高い電圧になる場合があります。周囲と適切な絶縁距離を確保してください。

3. 接続に関する事項

接続は次の事項をお守りください。

- ・ 安全のため接続は電気工事などの専門の技術を有する人が行ってください。

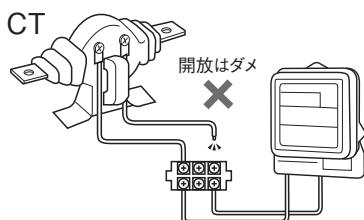
⚠ 注意

- ・ 過度の締め付けは端子の破損の原因になります。
- ・ 締め付け不足は本体の誤動作や火災の原因になります。
- ・ 活線での接続作業はしないでください。感電、機器の故障、焼損や火災の原因になります。
- ・ 結線は接続図を十分に確認の上、正しく行ってください。誤接続は不動作、機器の焼損や火災の原因になります。
- ・ 電線サイズは回路電圧や定格電流に適合した材質、線径のものをご使用ください。
- ・ 圧着端子は電線サイズに適合したものをご使用ください。不適切なものの使用は焼損および火災の原因となります。

⚠ 危険

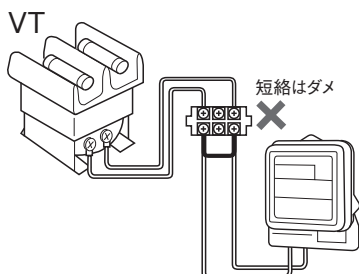
(1) 変流器の二次側は開放しないでください。

二次側の解放は高電圧を誘起し、二次巻線が絶縁破壊し、焼損事故になるおそれがあります。



(2) 変圧器の二次側は短絡しないでください。

二次側の短絡は変圧器の二次側に過電流が流れ、焼損のおそれがあります。



(3) 誤接続の防止

誤接続は誤計量かつ危険をとまなうことがありますので絶対に避けなければなりません。

端子記号に注意して接続してください。

電力量計、電力計など力率に関係あるものについては極性も十分注意して接続してください。

(4) 接地

VT、CTの二次側（低圧用は除く）、フレーム、外箱（外箱がない場合は鉄心）を必ず接地してください。一次側との混触による人畜の危険防止、計器の保護のため接地を施すことが電気設備技術基準に規定されています。

・ 計器用変成器の二次側電路の接地工事

計器用変成器の区分	接地工事
特別高圧計器用変成器	A種接地工事（旧第1種）
高圧計器用変成器	D種接地工事（旧第3種）
低圧計器用変成器	接地工事不要。 （詳細は電気設備技術基準の解釈第13条参照）

・ 機械器具の鉄台および外箱の接地工事

（外箱のない変圧器または計器用変成器にあっては鉄心）

機械器具の区分	接地工事
300V以下の低圧用のもの	D種接地工事（旧第3種）
300Vをこえる低圧用のもの	C種接地工事（旧特別第3種）
高圧用または特別高圧用のもの	A種接地工事（旧第1種）

ただし、上表の規定に該当しない場合もあります。

詳細は電気設備技術基準の解釈第29条をご参照ください。

(5) 端子の接続

端子には確実に電線を締め付けてください。加熱、計量誤差、機器の焼損や火災の原因となります。

また、単相3線回路の中性線の締め付け不良は200V印加による負荷側機器の焼損事故の原因となります。

(6) 活線作業はしないでください。

活線での接続作業はしないでください。

感電、電気火傷・機器の焼損や火災発生のおそれがあります。

(7) 電源を入れる前に、必ず配線を確認してください。



●端子ねじは以下のトルクで締め付けてください。

機種	形名	一次端子		二次端子	
		締め付けトルク [N・m]	ねじサイズ	締め付けトルク [N・m]	ねじサイズ
CT	AC-15シリーズ	M5: 2.84~3.72 M6: 4.71~6.37 M8: 11.7~15.3 M10: 23.5~30.2	M5 M6 M8 M10	2.84~3.72	M5
	AC-25HB	M8: 11.7~15.3 M12: 40.2~52.4 M16: 99.0~130.3	M8 M12 M16	2.35~3.04	M6
VT	AP-15シリーズ	1.37~1.76	M5	1.37~1.76	M5
	AP-50シリーズ	2.35~3.04	M6	2.35~3.04	M6

●変流器角形シリーズ用ブスバー直取付金具に付属のねじは以下のトルクで締め付けてください。

形名・定格一時電流	ねじ名称	締め付けトルク [N・m]
AC-15K-55 AC-15K-80 AC-15K-105	C T 固定用ねじ (鋼ねじ) ブスバー固定用ねじ (黄銅ねじ)	M5ねじ: 1.37~1.76 M6ねじ: 2.35~3.04
AC-15K-160	C T 固定用ねじ (鋼ねじ) ブスバー固定用ねじ (黄銅ねじ)	M6ねじ: 4.48~5.50 M8ねじ: 6.67~8.92

4. 使用前の準備に関する事項

使用前に次の事項をお守りください。異常のある場合は6項により処理してください。

(1) 運搬

変成器を破損させる大きな原因として、運搬時の不注意があります。運搬時にはできるだけ振動、衝撃を与えないでください。

(2) 到着したときの確認

到着直後に必ず次の点検を行い異常のないことを確認してください。
・荷造りを含め、運送中の取扱いまたは事故による積荷損傷の有無。
・モールド形の場合、変形、破損、傷などの有無。

(3) 定格の確認

使用前に念のため定格 (変圧比、変流比、定格負担など) をご確認ください。

5. 使用方法に関する事項

使用前に次の事項をお守りください。

⚠ 注意

(1) 定格の範囲内での使用

定格の範囲内でご使用ください。誤計量のみならず過熱による焼損や火災発生の原因となります。

(2) 使用期間に注意

取引・証明に使用する変成器は検定付であり、かつ検定有効期間内のものを使用しないと計量法違反となります。(計量法172条6ヵ月以下の懲役若しくは50万円以下の罰金に処し、またはこれを併科する)

検定の有効期限は検定小判に表示されていますので、よくご確認のうえ検定有効期間内でご使用ください。変成器の検定有効期間は21年ですが、組合わせる計器のみ提出して検定を受けることができる (特別検定) のは変成器の初検定年月から14年以内の場合のみ可能です。

(3) 更新推奨時期

21年を目処に更新を検討ください。これを過ぎて使用すると絶縁破壊による事故発生の原因となります。

(4) 機器内蔵への注意

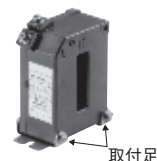
変成器は他の機器製品へ内蔵する仕様にしておりませんので内蔵

しないでください。無理に内蔵して使用すると絶縁破壊などの不具合発生の原因となります。

(5) 変流器角形シリーズのたて取付け、よこ取付け
ブスバーを貫通穴の中央に配置し、貫通穴の内面に接触しないようにしてください。接触するとブスバーの熱でCTが変形したり、絶縁破壊する可能性があります。

(6) 変流器角形シリーズのブスバー直取付

・ブスバー直取付金具を使用する場合、必ずCT本体の取付足を外してください。地絡事故、焼損および火災の原因となることがあります。



・ブスバー直取付金具でブスバーを支える構造としないでください。また、ブスバー直取付金具1枚をブスバーへ固定し、取付足でCTを盤に固定することもしないでください。焼損および火災の原因となることがあります。

・製品に同梱している取付要領書以外の方法で取付けを行わないでください。焼損および火災の原因となることがあります。

・ブスバー直取付金具、ねじ、ナットは充電部のため盤内の他の機器やアングルなどと絶縁距離を確保してください。絶縁破壊の原因となることがあります。

・ブスバーを貫通穴の中央に配置し、貫通穴の内面に接触しないようにしてください。接触するとブスバーの熱でCTが変形したり、絶縁破壊の原因となることがあります。

・部品、ねじなどは同梱品以外を使用しないでください。本製品が高温になりCT損傷の原因となることがあります。

(7) 一次側ヒューズ付変圧器の選定

変圧器の一次側ヒューズは変圧器自体の保護ではなく、変圧器が絶縁破壊し主回路の短絡事故に波及する前に事故VT回路をすみやかに切離し、事故を最小限にいとめるものです。変圧器は一次側にヒューズを装着している機種を選定してください。

(8) VT一次側ヒューズの引き抜きおよび装着について

引き抜きの際は、ヒューズを片側ずつ指で摘んでクリップから引き抜いてください。ヒューズの中央を摘んで両方同時に引き抜きを行うと、ヒューズが破損する恐れがありますのでご注意ください。

また、装着の際も片側ずつクリップに押さえ込んでください。クリップの端部にはヒューズの抜け止めがありますので、この部分にヒューズを乗り上げないように注意してください。

6.事故時の修理・異常時の処理に関する事項

変成器に異常を生じた場合は、特約店または当社営業相談窓口へお申しつけください。

7.保守・点検に関する事項

保守・点検は次の事項をお守りください。なお、安全のため電気主任技術者などの専門の技術を有する人が行ってください。

⚠ 危険

(1) 接地線に接続

保守・点検は安全を図るため、必ず端子に接地線を接続してから作業をしてください。停電をしていると思い込んで確認を怠ると、感電・電気火傷・死亡に至る場合があります。変成器本体に触れる場合は、必ず回路から切り離されているかどうかを遮断器・開閉器により確認の上、更にその回路の電圧に適応して検電器により、無電圧であることを確かめてから行ってください。

(2) 通電時の接触禁止

保守・点検時通電されている場合は、絶対に変成器本体・端子などに触れないでください。

感電・電気火傷・機器の焼損や火災発生になるばかりか、死亡に至る場合があります。

8.保管に関する事項

長期間保管する場合は、次のような場所を避けてください。

絶縁低下や寿命低下につながる場合があります。

- ・周囲温度 -30°C ～ $+60^{\circ}\text{C}$ を超える場所
- ・日平均温度が $+35^{\circ}\text{C}$ を超える場所
- ・湿度90%RH以上または結露する場所
- ・じんあい、腐食性ガス、潮風(塩分)、油煙の多い場所
- ・振動、衝撃の多い場所
- ・雨、水滴、日光の直接あたる場所

⚠ 危険

・取外し時の電源切断

保管のために変成器を取外す際は、必ず変成器が接続されている回路の電源を切ってください。(7の(1)の項参照)

なお安全のため、電気主任技術者などの専門の技術を有する人が行ってください。

活線状態で取り外しを行うと、感電・電気火傷・機器の焼損や火災発生になるばかりか、死亡に至る場合があります。

9.廃棄に関する事項

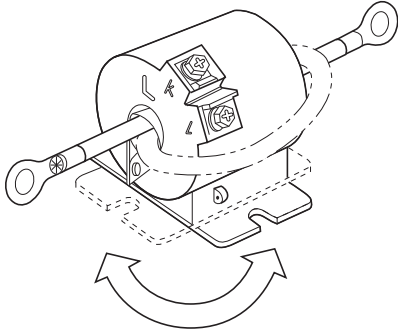
変成器は、一般産業廃棄物として処理ください。



1100V以下低圧変流器丸形シリーズ

■特長

- ケーブル配線用です。
- 一般計器用です。
- 普通電力量計と組合せて、検定を受ける事ができます。
- 検定封印後も取付足方向を90°変更できます。



■仕様

準拠規格 JIS C 1731-1

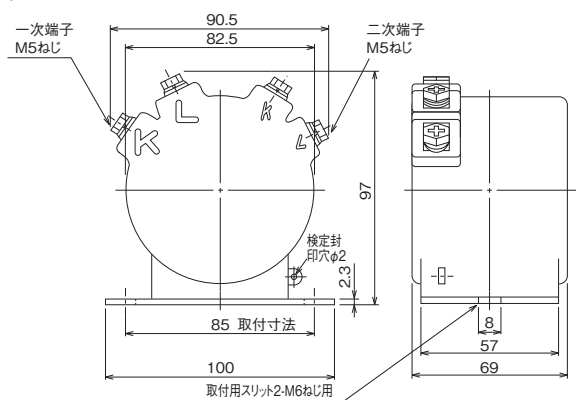
形名	定格一次電流 [A]	二次電流 [A]	定格負担 [VA]	精度階級 [級]	過電流強度 [倍]	最高電圧 [kV]	耐電圧 [kV]	周波数 [Hz]	外形図	質量 [kg]	構造
AC-15M	5	5	15	1.0	40	1.15	4/-	50 または 60	図1	1.1	一次巻込形
	10										
	15										
	20										
	30										
AC-15D	40	5	15	1.0	40	1.15	4/-	50 または 60	図2-1	1.2	一次導体付
	50										
	60										
	75										
	100										
	120										
AC-15C-25	150	5	15	1.0	40	1.15	4/-	50 または 60	図3-1	1.0	一次導体なし
AC-15C-32	250								図3-2	0.6	
	300										
	400										
AC-15C-50	500								図3-3	0.8	
	600										

(注1) 検定品をご注文の際は「検定品」とご指定のうえ、周波数もご指定ください。
 (注2) 耐電圧は商用周波耐電圧値 / 雷インパルス耐電圧値を示します。

■外形寸法図(単位: mm)

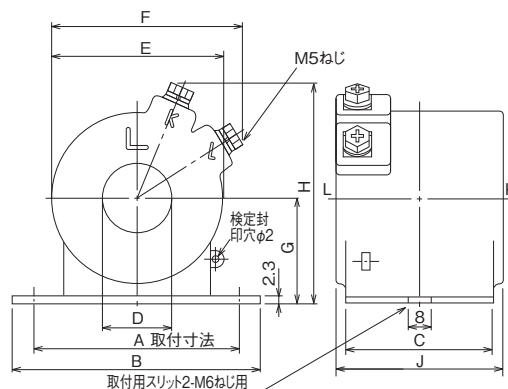
5~30A

図1



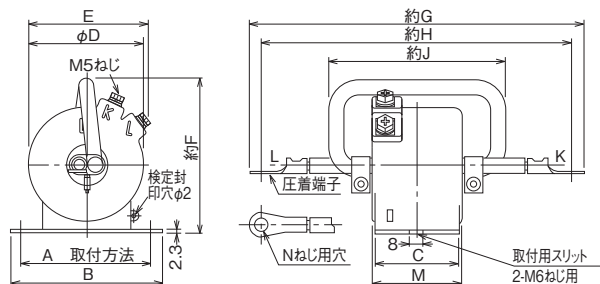
150~600A

図3



40~120A

図2



アイテム	定格一次電流 [A]	寸法(mm)								
		A	B	C	D	E	F	G	H	J
1	150,200	85	100	57	25	75.5	78.5	44	90	57.5
2	250,300,400	70	85	50	32	68.5	73	41.5	84.5	57.5
3	500,600	85	100	57	50	85.5	86.5	49.5	100	59

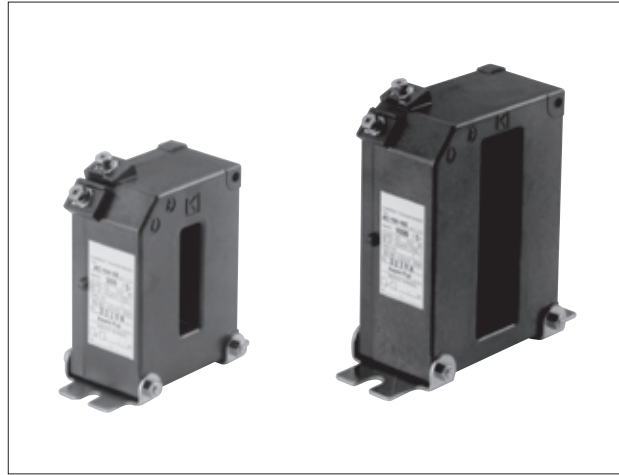
アイテム	定格一次電流 (A)	一次巻数 (T)	一次電線断面積 (mm ²)	寸法 (mm)										
				A	B	C	D	E	F	G	H	J	M	N
1	40	4	14	85	100	57	75.5	78.5	105	215	203	105	57.5	M6
				85	100	57	75.5	78.5	105	220	203	105	57.5	M6
2	50	3	22	85	100	57	75.5	78.5	105	230	208	105	57.5	M8
				85	100	57	75.5	78.5	105	240	218	105	57.5	M10
3	75	2	38	85	100	57	75.5	78.5	105	255	233	105	57.5	M10
4	100	2	38	85	100	57	75.5	78.5	105	255	233	105	57.5	M10
5	120	2	60	70	85	50	68.5	73	105	255	233	105	57.5	M10



1100V以下低圧変流器角形シリーズ

■特長

- ブスバー配線用・角窓貫通形です。
- 一般計器用です。
- 普通電力量計と組合せて、検定を受ける事ができます。
- 検定封印後もたて取付け、よこ取付けなど取付け方法による使いわけができます。



■仕様

準拠規格 JIS C 1731-1

形名	定格一次電流 [A]	二次電流 [A]	定格負担 [VA]	確度階級 [級]	過電流強度 [倍]	最高電圧 [kV]	耐電圧 [kV]	周波数 [Hz]	外形図・取付寸法(注1)			角窓寸法 [mm]	質量 [kg]	
									たて取付	よこ取付	ブスバー直取付(注2) ブスバー1本 ブスバー2本			
AC-15K-55	200	5	15	1.0	40	1.15	4/-	50 または 60	図1	図2	4-10ページ 図1	14×55	1.1	
	250								図3	図4				-
	300													
	400	5	15	1.0	40	1.15	4/-	50 または 60	図3	図4	-	0.6		
AC-15K-80	600	5	15	1.0	40	1.15	4/-	50 または 60	図5	図6	-	14×80	1.1	
	750								0.9					
	800													
AC-15K-105	1000	5	15	1.0	40	1.15	4/-	50 または 60	図7	図8	4-10ページ 図2	28×105	1.2	
	1200												1.1	
	1500													
	2000													
AC-15K-160	2500	5	15	1.0	40	1.15	4/-	50 または 60	図9	図10	-	48×160	4.8	
	3000													

(注1) 標準品はたて取付けです。
(注2) ブスバー直取付金具は別売です。ご注文の際は、本体形名、定格一次電流値をご指定ください。また、定格一次電流1000～2000Aの場合は、ブスバー本数もご指定ください。
(注3) 検定品をご注文の際は「検定品」とご指定のうえ、周波数もご指定ください。
(注4) 耐電圧は商用周波耐電圧値 / 雷インパルス耐電圧値を示します。
(注5) ブスバーは貫通穴の中央に配置し、貫通穴の内面に接触しないように取付けてください。

■外形寸法図(単位: mm)

AC-15K-55 200～300A

図1 (たて取付)

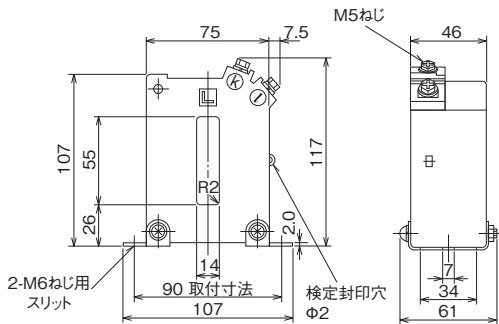
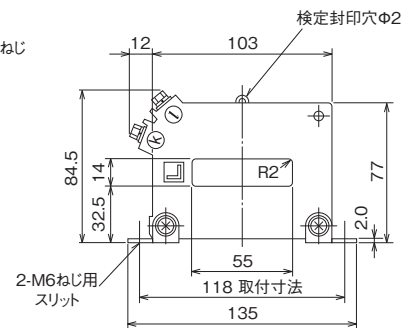


図2 (よこ取付)



AC-15K-55 400・500A

図3 (たて取付)

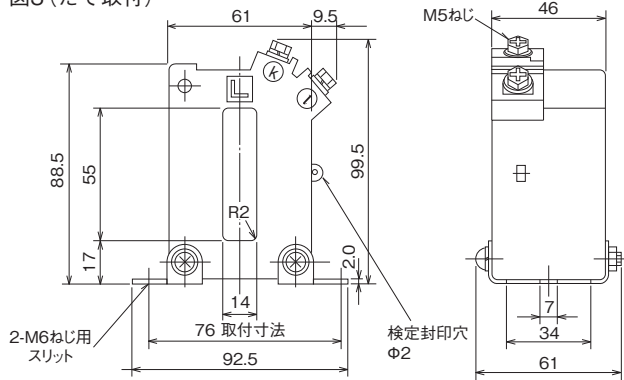
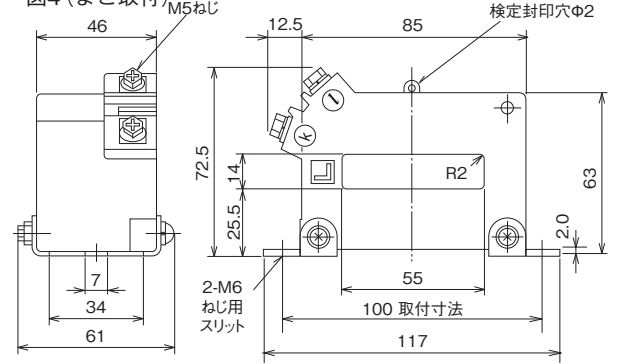


図4 (よこ取付)



AC-15K-80 600~800A

図5 (たて取付)

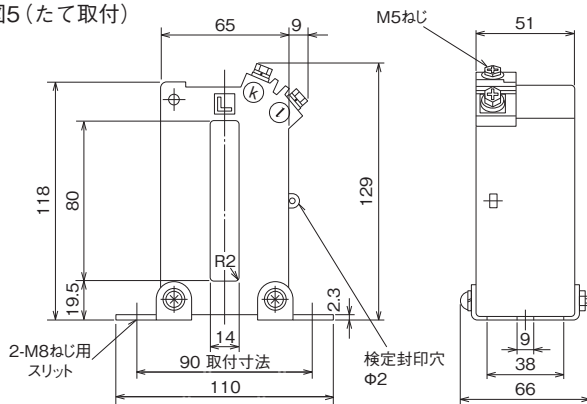
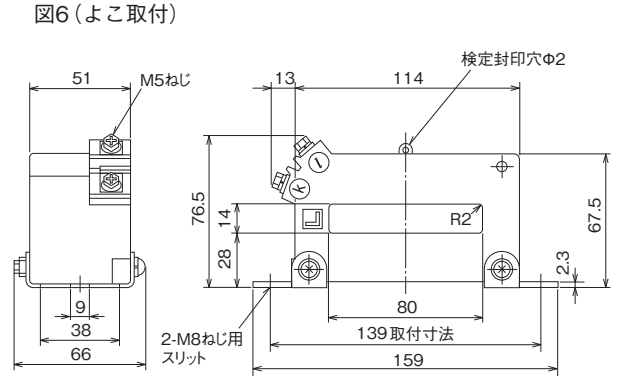


図6 (よこ取付)



AC-15K-105 1000~2000A

図7 (たて取付)

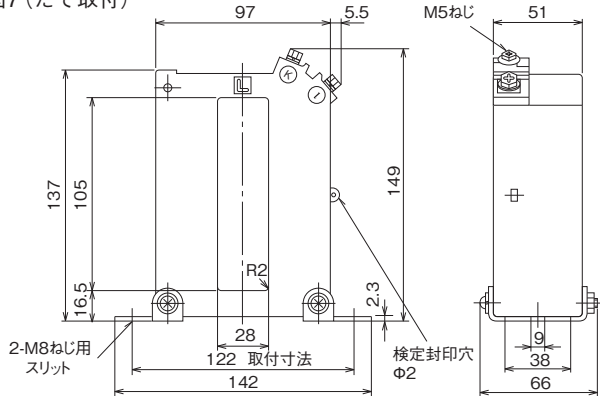
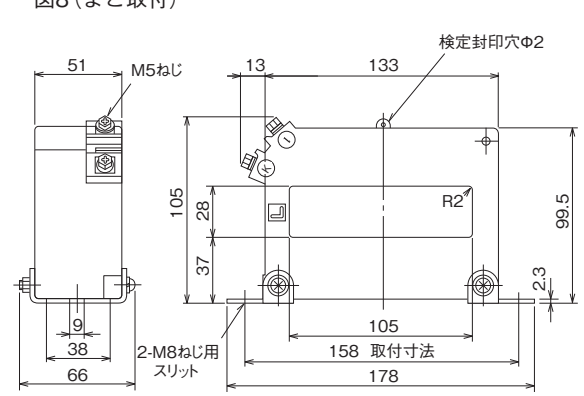


図8 (よこ取付)



AC-15K-160 2500・3000A

図9 (たて取付)

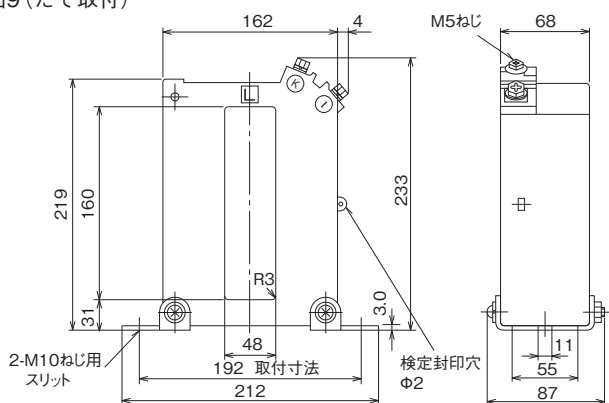
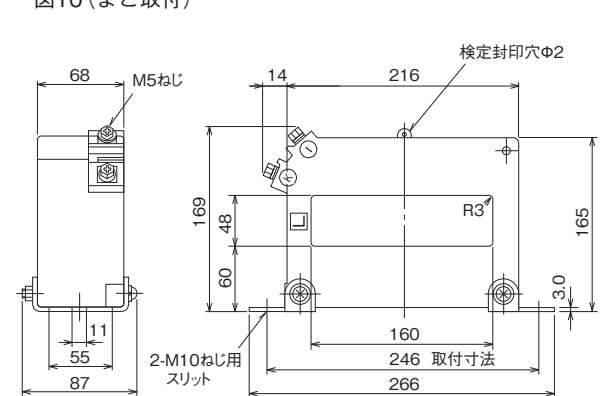


図10 (よこ取付)





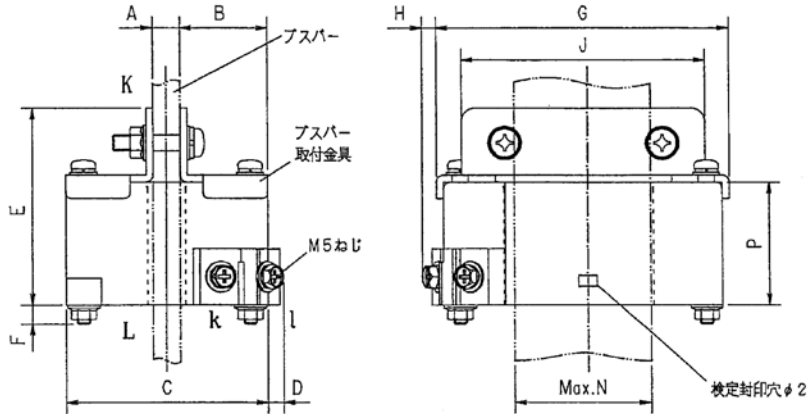
■ブスバー直取付金具 (AC-15K シリーズ用)

●お取り扱い上の注意

- ・ブスバーは貫通穴の中央に配置し、貫通穴の内面に接触しないように取付けてください。
- ・取付足は必ず取り外してください。(取付足とブスバー直取付金具は同時に使用できません)
- ・ブスバー直取付金具は必ず2枚セットでご使用ください。ねじ・ナットは必ず同梱品をご使用ください。

●ブスバー 1 本取付

図 1

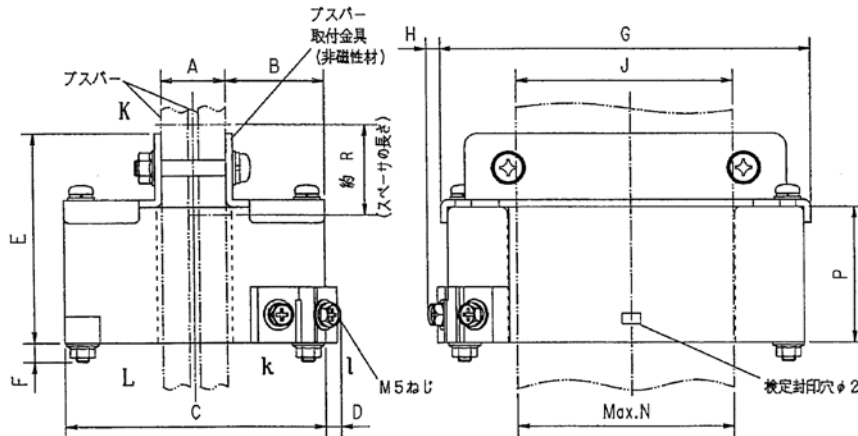


CTの形式	定格一次電流	ブスバー直取付金具の形式	寸法 (mm)										
			A	B	C	D	E	F	G	H	J	N	P
AC-15K-55	200A ~ 300A	BUS ACK55-300A	5 ~ 10	33.5	75	7.5	74	6.5	110	8.5	90	50	46
AC-15K-55	400A ~ 500A	BUS ACK55-500A	5 ~ 10	26.5	61	9.5	73.5	7	90.5	9.5	81	50	46
AC-15K-80	600A ~ 800A	BUS ACK80-800A	5 ~ 10	27.5	65	9	79	6.5	121	9	107	75	51
AC-15K-105	1000A ~ 2000A	BUS ACK105-2000A	注1 6 ~ 12	43.5	97	5.5	80.5	7	139	10	129	100	51

注1. ブスバー直取付金具は、非磁性材を使用しています。

●ブスバー 2 本取付

図 2



CTの形式	定格一次電流	ブスバー直取付金具の形式	寸法 (mm)											
			A	B	C	D	E	F	G	H	J	N	P	R
AC-15K-105	1000A ~ 2000A	BUS ACK105-2000A2	15 ~ 24	39	97	5.5	80.5	7	139	10	129	100	51	40
AC-15K-160	2500A, 3000A	BUS ACK106-3000A	15 ~ 45	72	162	4	102	17	223	11	210	150	68	60

注1. ブスバー直取付金具は、非磁性材を使用しています。



■特長

- 25VA・40倍の樹脂ケース+エポキシレジンモールドです。
- 一般計器用です。
- 普通電力量計と組合せて、検定を受ける事ができます。
- 検定封印後も取付足の方向を90°変更できます。



■仕様

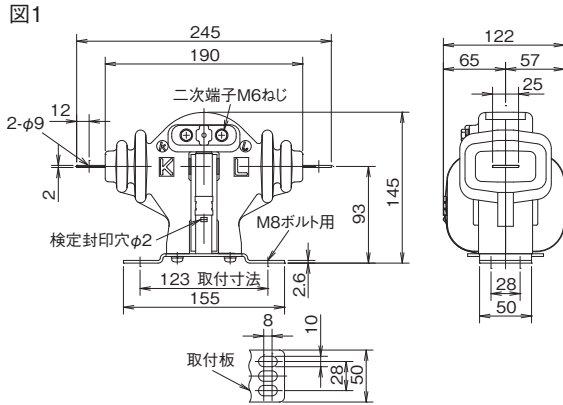
準拠規格 JIS C 1731-1

形名	定格一次電流 [A]	二次電流 [A]	定格負担 [VA]	精度階級 [級]	過電流強度 [倍]	最高電圧 [V]	耐電圧 [kV]	周波数 [Hz]	外形図	質量 [kg]
AC-25HB	5	5	25	1.0	40	6900	22/60	50/60 両用	図1	3.5
	10									
	15									
	20									
	25									
	30									
	40									
	50									
	60									
	75									
	80									
100										
120										
150	5	5	25	1.0	40	6900	22/60	50/60 両用	図2	3.6
	200									
	250									
	300									
250	5	5	25	1.0	40	6900	22/60	50/60 両用	図3	4.8
	300									
	400									
	500									
	600									
750										

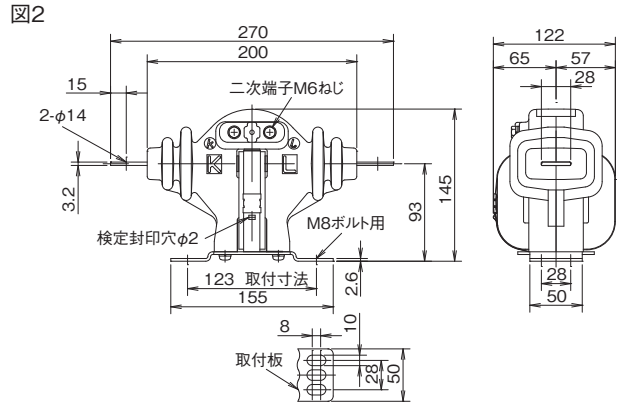
(注1) 検定品をご注文の際は「検定品」とご指定のうえ、周波数もご指定ください。
 (注2) 耐電圧は商用周波耐電圧値 / 雷インパルス耐電圧値を示します。

■外形寸法図〔単位：mm〕

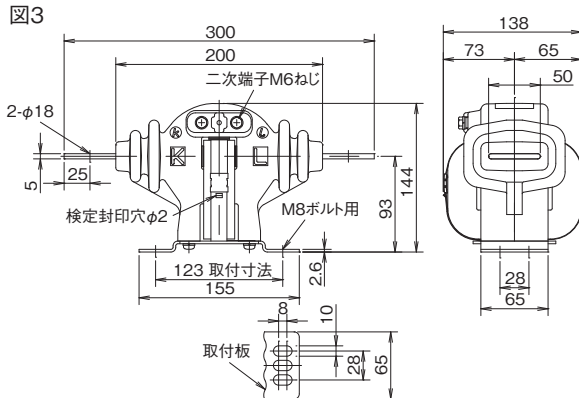
5~120A



150・200A



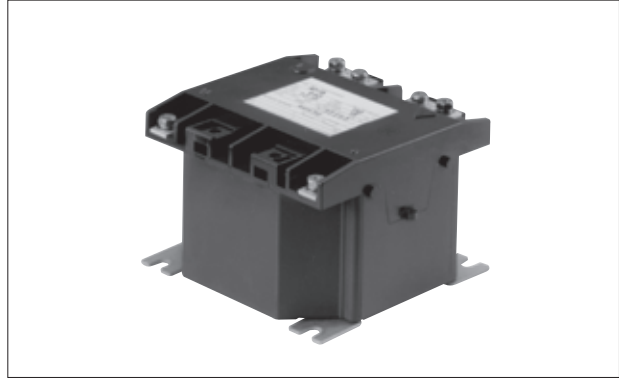
250~750A





■特長

- 15VA・1.0・1P級のダブルモールドです。
- 一般計器用です。
- 普通電力量計と組合せて、検定を受ける事ができます。



■仕様

準拠規格 JIS C 1731-2・JEC-1201

形名	変圧比 [V]	定格負担 [VA]	確度階級 [級]	耐電圧 [kV]	VTヒューズ		周波数 [Hz]	制限負荷 [VA]	外形図	質量 [kg]
					形名	定格				
AP-15F (ヒューズ付)	220/110	15	1.0・1P	2/-	AP-F,0.6	0.6kV T2A 100kA	50/60両用	100	図1	3.5
	440/110			3/-						
AP-15	220/110	15	1.0・1P	2/-	-	-	50/60両用	100	図2	3.5
	440/110			3/-						

(注1) 耐電圧は商用周波耐電圧値 / 雷インパルス耐電圧値を示します。

(注2) 制限負荷100VAのとき、誤差はマイナス5%以下です。

(注3) 検定品をご注文の際は「検定品」とご指定のうえ、周波数もご指定ください。

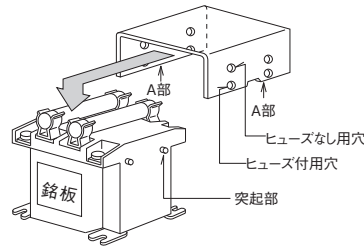
●絶縁カバー

端子部・ヒューズ部を覆う透明絶縁カバーが装着できます。(別売部品)

絶縁カバー形式：AISC-AP15 希望小売価格：3,780円

●絶縁カバーの取付要領

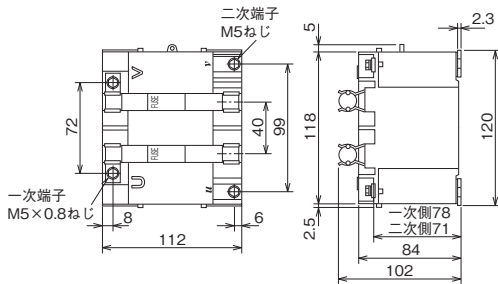
絶縁カバーのA部を外側に若干広げ、絶縁カバーの取付穴をVT突起部に差し込んでください。



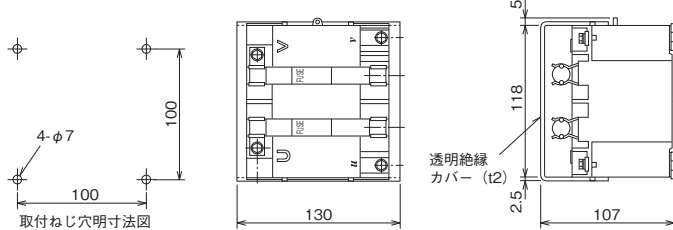
■外形寸法図(単位: mm)

AP-15F形

図1

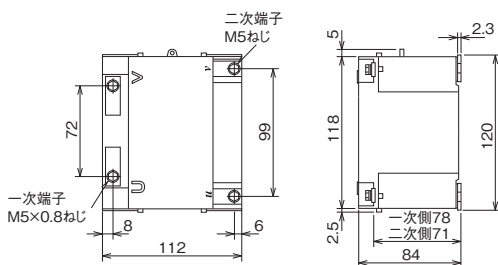


絶縁カバー付

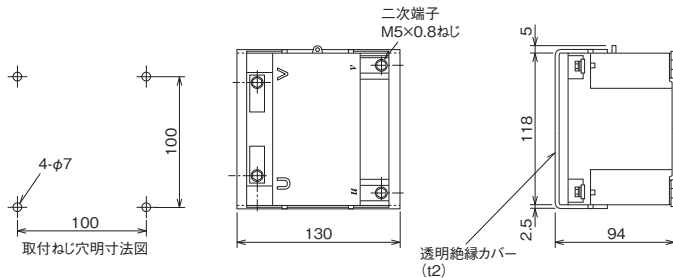


AP-15形

図2



絶縁カバー付





■特長

- 50VA・1.0・1P級のエポキシレジンモールドです。
- 一般計器用です。
- 普通電力量計と組合せて、検定を受ける事ができます。



■仕様

準拠規格 JIS C 1731-2・JEC-1201

形名	変圧比 [V]	定格負担 [VA]	精度階級 [級]	耐電圧 [kV]	VTヒューズ		周波数 [Hz]	制限負荷 [VA]	外形図	質量 [kg]
					形名	定格				
AP-50	220/110	50	1.0-1P	2/-	-	-	50/60両用	200	図1	8.5
	440/110			3/-						
AP-50F (ヒューズ付)	220/110	50	1.0-1P	2/-	AP-F,0.6	0.6kV T2A 100kA	50/60両用	200	図2	8.5
	440/110			3/-						
AP-50HF-3	3300/110	50	1.0-1P	16/45	AP-F,7.2/3.6	7.2/3.6kV T1A 40kA				
AP-50HF-6	6600/110			22/60						

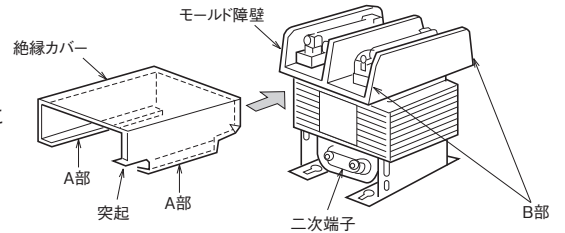
(注1) 変圧比3300/110V, 6600/110Vのヒューズなしは製作いたしません。
 (注2) 耐電圧は商用周波耐電圧値 / 雷インパルス耐電圧値を示します。
 (注3) 制限負荷200VAのとき、誤差はマイナス5%以下です。
 (注4) 検定品をご注文の際は「検定品」とご指定のうえ、周波数もご指定ください。

●絶縁カバー

端子部・ヒューズ部を覆う透明絶縁カバーが装着できます。(別売部品)
 絶縁カバー形式: AISC-AP50 希望小売価格: 4,960円

●絶縁カバーの取付要領

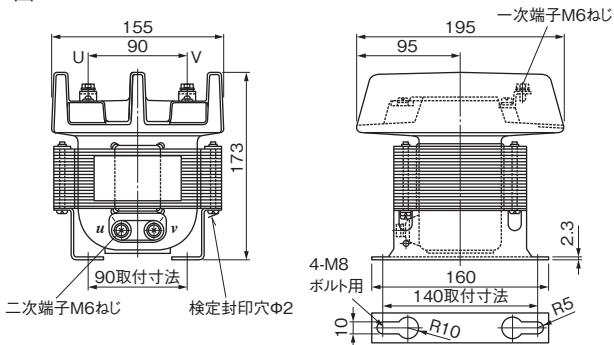
絶縁カバーのA部を持って外側に若干広げ、二次端子側からモールド隔壁部に差し込んでください。なお、突起がB部に当たることにより抜け止めとなります。



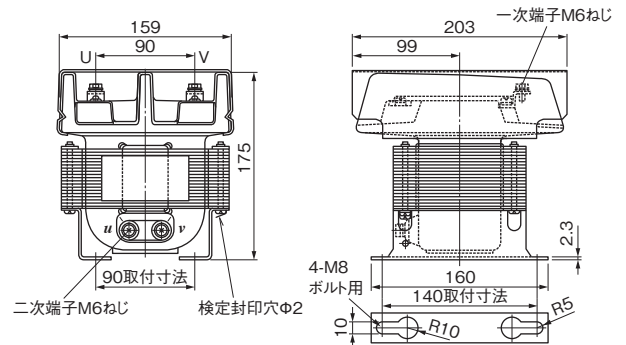
■外形寸法図(単位: mm)

AP-50形

図1

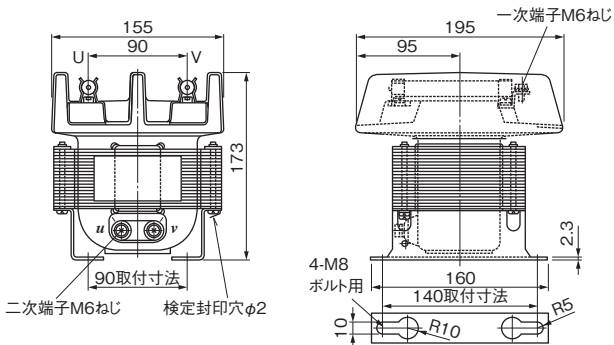


絶縁カバー付



AP-50F・AP-50HF形

図2



絶縁カバー付

